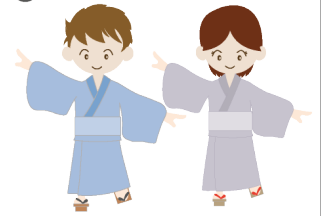




お盆のご案内



お盆とは先にお浄土へと還って往かれた方々を偲び
そのお導きによって私が今、お念仏する身へと
お育ていただいた事に感謝する大切なご縁です
ぜひともご家族おそろいでお参りになって下さい

7月11日（土）お墓参り

スケジュールが変更になっている墓地が多くありますのでご確認下さい

Necropolis	8:30 AM	Glen Oaks	9:00 AM
Riverside	9:30 AM	Highland	9:30 AM
Sanctuary North End	9:00 AM	Spring Creek	9:30 AM
Sanctuary South End	9:00 AM	<u>セントラルサービス</u>	
St. Philips	9:30 AM	Pine Hills	9:30 AM
York	9:30 AM	Resthaven	11:00 AM
Glendale	9:30 AM	St. James	9:30 AM
Elgin Mills	11:00 AM	Mount Pleasant	10:30 AM
Salem	11:00 PM	Prospect	9:30 AM
Meadowvale	1:00 PM (予定)	Parklawn	11:00 AM

11日（土）午後7時 盆踊り・夏祭り 場所 日系文化会館

12日（日）午前9時 初盆会（日英合同）
午前11時 英語盂蘭盆会
午後2時 日本語盂蘭盆会

* 今年から日本語盂蘭盆会が午後1時から午後2時に変更になりましたのでご注意下さい。

ご講師：菅原祐軌師（アメリカ・フローリン仏教会開教使）



夏季日曜法座

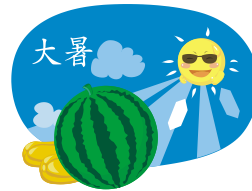
夏季（七月十九日～九月六日）の日曜法座はすべて午前十一時より英語のみのお勤めとなりますので時間を間違えの無いようにお参り下さい

なお夏季期間中も事務所は通常通り開いておりますご用の際はお気軽にお立ち寄り下さい

また月・水曜～金曜の午前十時のお朝事も行ないます
祥月法要は

八月 二日 午前十一時（英語）
午後一時（日本語）
九月十三日 午前十一時（英語）
午後一時（日本語）

にお勤めさせていただきます



☆ デイキャンプ@ルンビーニコテージ ☆
8月1日（金）

ワサガビーチにありますルンビーニコテージで
デイキャンプを行ないます
キンダーガートン・小学生のお子さんは
ぜひともお気軽にご参加下さい
サンドキャッスル、ビーチタイムなど
楽しいアクティビティが一杯です！！

夏休みの間キッズサンガはお休みですが
9月13日のラリーサンデーから
新しいシーズンが始まります。
楽しく安全な夏休みを過ごしましょう

敬 弔

次の方が御往生されました
生前のおもかげを偲び、謹んで敬弔の意を表します

バロン ブレイナード様 八十七歳 五月十九日往生

北崎 まさき フランク 様 八十七歳 五月二十二日往生

みつぎ メアリー様 八十一才 五月二十三日往生

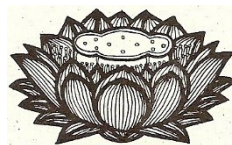
秋山 波子様 九十二歳 六月六日往生

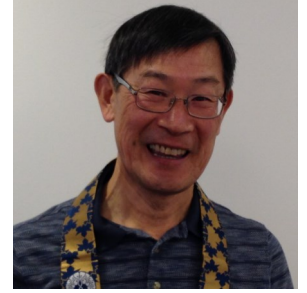
佃 朗子様 九十三歳

森 正様 八十歳 六月十三日往生

花房 花子様 九十三歳 六月二十日往生

ながまつ かつえ様 九十九歳 六月九日往生





菩薩とは

この質問は最後の「ダルマについて語ろう」のディスカッショングループで私に提示されました。このことを考えるため私は深く浄土真宗の文献を調べてみようと思いました。
『浄土真宗ガイド』に88ページの「無限の命」の下に菩薩に関しての論及を見つけました。

「浄土に生まれるという一つの側面は私達の良くない特性とカルマ（業）により生じる苦しみの終わりを意味します。しかし、他の面は無限の命とより高い智慧を得ることです。それは、全ての生あるものの為に未来永劫に渡って私達が菩薩として働くことを可能にします。」

安楽浄土にいたるひと
五濁悪世にかへりては
釈迦牟尼仏のごとくにて
利益衆生はきはもなし

だから全ての菩薩は、私達命あるものにご利益を与えているのを私達に確かに見られていると推測できますか？私の答えはイエスでありノーでもあります。

イエスです。私達にご利益をもたらす浄土から来た菩薩を見ることができるところです。それは祥月サービスにおいて最もはっきりと確認できます。彼らは今、ここで、愛するものを大切にしようと思い出させます。そしてこの短い貴重な命の瞬間瞬間を味わい大切にすることを思い出させます。彼らは、彼らの人生を通して感じられる法や、僧侶によって話される法話を通して私達が真に法を聞くよう働きかけます。実に菩薩は今ここで、私達にご利益を与えているのです。

しかしノーでもあります。それは私の考えの中に、彼らはいつもこの形をして現れるのではないという考えがあるからです。

観無量寿経に記された話を考えてみましょう。これは二〇一三年九月、私達の僧侶協会でマークブラム博士によって講義されたものの一部です。

彼は観無量寿経の中で、仏陀の従兄弟にあたるデーヴァダッタが阿闍世王子に王位を奪うため父のビンピサーラ王を殺すことをそそのかした、ということに異議を唱えています。

ブラム博士によればデーヴァダッタは菩薩だったのです。何故なら、デーヴァダッタは阿闍世王子に彼自身の悪と対決させたからです。

これはもちろん、彼の講義のかなり煮詰めたものです。しかし私も、菩薩は私達がいつも描いているようなものではないと考えています。つまり、彼らは、私達にとって時に痛みや苦しみをもちたらず存在だということです。

例えば、二〇一四年九月に401で私のトヨタのマトリック스에 追突し破壊したドッジキャラバンの女性ー私は彼女を菩薩と考えます。何故かというところあの瞬間、私は、かなり強烈に命は壊れやすく、儂い無常なものだと痛感したのです。私は生き延びました。そして今こうしてこの文章を書くことができるのがどんなに有難く幸運であるか感じています。人生は短いですが、私はかけがえのない命の一つとして、一瞬一瞬を感謝し大切にしているのです。

だからイエスです。菩薩は全ての衆生を救うため浄土から帰って来ているのです。私達はこれを毎月祥月で見えています。しかし同時に菩薩は我々に痛みや苦しみを引き起こす人々であることもあるのです。

私の意見では、私達が努力して見ようとしたり、我々の心が彼らの教えを受け入れるのに開いていれば、菩薩はどこにでもいるのです。

南無阿弥陀仏、南無阿弥陀仏、南無阿弥陀仏

デニスマドコロ

トロント仏教会十周年記念晩餐会

2015年9月26日（土）
午後5時30分

どなたでもお越し下さい。トロント
仏教会のメンバーでなくても結構です。

大人：50ドル、12歳以下：25ドル

メニューは以下の中からお選びいただけます。

サーモン・チキン・ベジタリアン・
子供用（チキンフィンガー）

問い合わせ

joanne.omori@hotmail.com

(905) 642-0251 (ジョアン)

佛心

二〇一五年
七月・八月合併号
浄土真宗
トロント本願寺



私達は生まれた時から物事を線形的感覚で捉えるよう教えられる。たとえば、**一、二、三、**などだ。何の次に何が来るといった順序を習う。時が経つにつれ物事の見方を変化させ展開することを学ぶ。人生の流れを通して、私達は時は絶え間無く前進していることを理解する。歴史が終わるとはどういうことなのか？このような直線的な考えに立った時、仏教は、物事は絶えず変化していると言わず躊躇なく答える。しかし、仏教において時間の概念は線形というより球形に近い。

私は最近、フランスへの旅行から帰ってきた。そこで時、歴史、場所の概念が過去とは何か、過去でないものは何かを私に考へさせた。石畳の道を歩き、美しい建造物に見惚れ、それぞれの場所に起きた歴史的な説明を聞きながら私はちょっと動揺した。なぜならそれは何年経ても変化しないこれらの建物ということだけではなく、今もその建物に人々が住んでいるということだ。初めのうち、あたかも歴史的重要性を自分のものにする事ができるかのごとく、私はロマンティックな気分になって気がついていなかった。しかしその後、窓からもれるテレビの音、ドアの裏で遊ぶ子供達の声、あたかも何の重要性もないようにこれらの歴史的建造物から出たり入ったりする働く男性や女性に気がついた。私は少し違和感を覚えた。(たぶんこの住人は私が彼らの家を感じていることを奇妙に思っただろう。)

ユネスコが世界遺産とする所に住んでいる人々を見ながら、私は連れに「ここに居る人達は歴史的遺産の価値を理解しているのかしら？なんだか分かっていないように見えるけれども」

と批評した。彼らが建物にダメージを与えて、次の世代はこの美しい建造物の恩恵に浴することができなくなるのではと危惧したからだ。つまり未来の世代はこれらの貴重な場を見ることができなくなるということだ。そして私は自分の考えに疑問を感じ始め、仏教的時間の概念について考え始めた。

もし、あなたが異なった学派の仏教の哲学者たちの見解に触れたら、彼らは時間の動きに関して独自の見解を持っていると知るだろう。ある学派は地図のようなもので場所から場所に移動し、景色を足していくようなものと説明する。またある学派は、自分の経験に依存する認識の決まりとして説明する。しかしほとんど私が出会った学説は直線的に移動するとは言わない。

もしかしたら時を理解するシンプルな方法はあなたとあなたの先祖との関係を見ることかもしれない。彼らは私達の先駆者だ。しかし私達は私達の中にどのくらい彼らが存在しているか考えているだろうか。未来は予測できないものだ。なぜなら我々のコントロールの領域外に作用する出来事が多すぎるからだ。しかし、私達の行動は未来を変える。私達の行動が未来になる。無限の可能性が全ての存在の中にある。そしてその可能性の中に未来がある。あなたの家族の未来はあなたの中に生きている。時は過ぎ去るものではなく、変化を測る試みなのだ。

私が訪れ楽しんだ歴史的建造物の中に住む人々は歴史を超えて暮らしているわけではなく、歴史の中に暮らしている。なぜなら理解可能なものを視覚化するものだからだ。これと同じ時間の収束またはもしかしたら流動性は私達それぞれの中にも起こっている。私達個人個人をかんがえたほうが簡単かもしれない。しかしそれは真実からかけ離れてはいけない。南無阿弥陀仏は全ての時間、場所、文化、性、年を超えている。阿弥陀仏は無限の光と命の仏である。始めもなく終わりもない。それを通して我々は一つになる。

南無阿弥陀仏 クリステイナ・ヤンコ